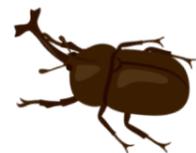


昆虫標本



故 前原俊徳先生

以前、副院長であられた前原俊徳先生が、生前、趣味で収集された昆虫標本が多数、当院に保管されていました。

今回、この昆虫標本をどうにか活用できないかと、鹿児島県立博物館の学芸員の方に相談し観察していただきました。

山林の伐採等による土地開発で、地形が変わることによる生態系の変化が見られる中、南さつま市金峰町周辺で収集した昆虫の中には稀少な昆虫が多数あるとのことで、評価も高く、博物館の方へ一部を寄贈することとなりました。

今後は、博物館の方で展示されることとなります。



医療法人尚人会 関連施設

<p>阿多病院</p>	<p>共同生活援助 グループホームはなのせ 指定特定相談支援事業所 共励園</p>	<p>就労継続支援B型事業所 さくら工房</p>
<p>〒899-3512 鹿児島県南さつま市金峰町花瀬1929 TEL 0993-77-1211 FAX 0993-77-1214</p>	<p>〒899-3511 鹿児島県南さつま市金峰町宮崎4277-1 TEL 0993-76-8703 FAX 0993-76-8703</p>	<p>〒899-3512 鹿児島県南さつま市金峰町花瀬1935-2 TEL 0993-78-3803 FAX 0993-77-1214</p>



ホームページアドレス <http://atahp.com>

たつとび

～春色便い～

2021年4月
第10号



当院玄関前の看板が、オレンジ色にリニューアルされました。



今年も当院周辺に、桜の花と菜の花が咲き、つくしが芽を出しました。

～新しい職員の紹介～

令和3年2月に、2名のベトナム出身の外国人技能実習生が入社されました。コロナ禍で来日が延期し、本人達も不安だったと思います。当院も受入れる側として緊張と不安の1ヶ月でしたが、実際に病棟で勤務が始まると、日本語も上手く、字も丁寧で凄く勉強されているのが分かりました。（鹿児島弁は難しそうですが・・・・。）ですが、何より笑顔が素敵で患者様にはもちろんのこと、職員にも笑顔が連鎖し、病棟内が一段と明るくなったように思います。そこで、技能実習生の方にいろいろと質問をしてみました\(^o^)/。



クエン・ティ・イー・クエン

お金を稼ぎ、日本人の働き方を勉強したいです。

全てが便利で、道路がキレイ。あと、カラスが多いです。毎朝、枝にたくさん立っています。

ベトナムの高齢者はいつも怒っており、厳しいです。日本では高齢者の方が優しいです。スタッフの方がお世話になりやすいです。

両親のいる家を修理したいです。それから、私自身を救って、私が働くことが出来ないとき、私の子供に負担をかけません。

みんなが社交的で、一緒に仕事を共有していたので、私は非常に驚きました。ここで実習生になれて幸せです。

今の私の一番難しいことは言語です。私は毎日良くなるように努力します。

この仕事はベトナムでの仕事と同じなので、とても快適に仕事ができます。でも、名前は読めません。

お名前は？

来日した理由は？

日本の印象は？

日本とベトナムの違いは？

日本に来る前の目標は？

日本に来て驚いたことは？

つらい事や大変な事は？

仕事を始めてどうですか？



レー・トゥ・チャン

日本語と専門を勉強する。

便利です。

文化と習慣です。

日本にずっと住みたいです。

スーパーで支払時、レジスターを使っていたことです。

ありません。

難しいですが、慣れてくると思います。

※本人たちへのアンケートをもとに作成しました。

今後とも当院はもちろんのこと、外国人技能実習生もよろしくお願い致します。

NEWS PAPER☆T・T



精神科作業療法では、創作活動の時間があります。例えば、ぬり絵や貼り絵、花札、麻雀、映画鑑賞、デッサン・・・などなど。その中でコラージュ作成を行っている患者様がいらっしゃるので、作品を紹介します！



創作活動に参加されるとすぐスタッフに、「今日は競馬で〇〇が1位だった。」「高校野球の〇〇は、まだ〇〇歳だっち！」と、ニコニコ笑顔で次々に会話をされます。一通り話し終わると、「今日も3枚書くからねっ！」と準備スタート！。ハサミを使って黙々と新聞を切り抜いていきます。時にはカッターナイフが必要なところも紙を少し折り曲げて、ハサミを駆使しながらお手の物。完成するとスタッフに声をかけ、「作り終わったからね。」とニコニコ笑顔で教えてくれます。廊下の掲示板に展示すると、他の患者様や職員も足を止めじっくりと記事を読んでいます。最近は新型コロナウイルスのニュースが多い中、毎日とても明るいニュースを届けてくれます。

オリーブの会

令和3年2月より、東2病棟の方を対象に「オリーブの会」という活動を始めました。女性ならではの調理活動やお化粧教室、ヨガなど参加者で話し合い、目標を決めて活動を行っています。今回は調理活動でベビーカステラを作りました。患者様同士で、「ここを〇〇したらいいんじゃない？」と声を掛け合いながら行われており、出来上がりも、「いいね!」、「美味しいね」と笑顔で試食されていました。

